

長野駅周辺第二土地区画整理事業 事業計画変更について

都市整備部 市街地整備局 駅周辺整備課

事業概要	
施行面積	58.2ha
施行期間	H5年度～R5年度
総事業費	802.9億円



事業進捗状況 (R3年3月現在)

仮換地指定率	97.3%
建物移転率	100.0%
公共施設整備率	99.9%

整備の概況



凡 例	
	公共施設
	宅地

第7回 事業計画変更 変更理由

長野駅周辺第二土地区画整理事業は、平成5年に事業計画の認可を受け、これまで事業を進め、令和元年度に公共施設整備を完了させ、工事費及び補償費が確定した。そこで、実績を反映した事業費に変更する。

また、工事完了後に行った最終の測量成果に基づき、令和4年の換地処分に向け進めている換地計画と事業計画を整合させる必要があるため、事業計画の変更を行う。

なお、個々の宅地及び公共用地の面積は、実測により変更となるが、施行面積に変更はない。

	第6回変更(現計画)	第7回変更(変更後)
事業費	802.9億円	799.1億円 (3.8億円 減額)
施行面積	58.2ha	変更なし
施行期間	平成5年度～令和5年度	変更なし

資金計画(支出)

	第6回変更(現計画)	第7回変更(変更後)	増減
公共施設整備費	198.6億円	197.6億円	▲1.0億円
移転移設補償費	535.9億円	533.9億円	▲2.0億円
その他工事費 ・事務費等	68.4億円	67.6億円	▲0.8億円
合計	802.9億円	799.1億円	▲3.8億円
変更理由	<p>《公共施設整備費》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●入札差金による減額など、実績を反映したことによるもの <p>《移転移設補償費》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●建物移転及びライフライン移設の減額など、実績を反映したことによるもの <p>《その他工事費・事務費等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●出来形確認測量などの業務委託において、発注規模の見直しを行い、経費節減を図ったことによる減額など、実績を反映したことによるもの 		

資金計画(収入)

	第6回変更(現計画)	第7回変更(変更後)	増減
道路区画 (旧地域活力基盤)	360.1億円	356.5億円	▲3.6億円
都市再生整備 (旧まち交)	145.9億円	145.4億円	▲0.5億円
関連社会資本整備	78.6億円	78.6億円	—
地方特定道路	114.2億円	114.2億円	—
市単独費	104.1億円	104.4億円	0.3億円
合計	802.9億円	799.1億円	▲3.8億円

《道路区画》

●都市計画道路の整備、建物移転及びライフラインの移設が完了したことに伴い、実績の反映による減額

《都市再生整備》

●近隣公園、街路灯などの整備が完了したことに伴い、実績の反映による減額

《市単独費》

権利者1,286名^(※1)を対象とした換地計画の説明及び清算事務など、事業完了までに必要となる諸費用を見込んだことによる増額

※1 平成30年10月1日時点

変更理由

事業完了までのスケジュール

